

市町村名	恩納村
------	-----

沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】

事業名	学校ICT環境整備事業			沖繩21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-5-(2)-ア 教育機会の拡充	
	担当部課名	教育委員会	学校教育課	事業実施 年度	令和 3年度 ~ 令和 3年度	沖繩振興基本方針 該当箇所

事業内容
児童生徒の学力向上を目的に、電子黒板や学習用PCの整備のほか、ネットワークセキュリティの強化などのICT環境の整備を行う。

実施方法
 直接実施 委託 補助 負担 その他()

事業期間中の 予算額・執行額 【単位:千円】		R3年度	○年度	○年度	○年度	合計
	A. 予算現額	65,596				65,596
	B. 執行済額	65,596				65,596
	うち 交付金充当額	52,476				52,476
	執行率(%) (B/A)	100.0%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	100.0%
執行状況の説明	予算については、事業計画どおりに適切な執行を行った。					

事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況				
			3年度	○年度	○年度	○年度
		村内の小中学校(6校)における電子黒板、PC及びネットワークセキュリティの導入	目標	導入		
	実績	完了				
	目標					
	実績					
	目標					
	実績					

事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況				
			3年度	○年度	○年度	○年度
		村内の小中学校(6校)における電子黒板、PC及びネットワークセキュリティの導入	目標	導入		
	実績	完了				
	目標					
	実績					
	目標					
	実績					

事業完了後の取り組み

事業完了後の成果目標	成果目標(指標) □ 中期にわたる事業効果 ■ 後年度に発現する事業効果	達成/進捗状況				
		4年度	○年度	○年度	○年度	○年度 目標/発現年度
・教員にアンケートを実施し、授業でデジタル教科書やICT関連教材を活用し、情報活用能力の育成ができた割合	目標	80%以上				
	実績	88%				
・児童生徒にアンケートを実施し、タブレット端末等を使用して、情報を活用できるようになったと答えた割合	目標	80%以上				
	実績	86%				

状況説明	【R4年度】 ・この事業により整備を終えたICT機器等を活用し、設定した成果目標を達成した。
	【 年度】 ・
	【 年度】 ・

【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)	【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)
---	--------------------------------

<p>【R4年度】 ・R2年度に整備を完了した児童生徒用のGIGAスクール端末に続けて整備したため、GIGAスクール端末、教員用ICT機器の相互活用により、教員の指導環境・児童生徒の学習環境が大いに向上した。</p> <p>【 年度】 ・</p> <p>【 年度】 ・</p>	<p>【4年度】 ・学習環境の最適化を推進するため、本事業においてはICT環境の整備を進めた。今後は、本事業において整備したICT機器を活用し、個別最適化された学びを学校現場で持続的に実現させる必要がある。</p> <p>【 年度】 ・</p> <p>【 年度】 ・</p>
--	---

今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)

<p>【5年度】 ・ICT機器を活用した学びの実現には、教職員におけるICT機器の習熟度に依る部分も大きい。ICT支援員の追加配置を検討し、教職員への手厚いサポートを行うことで、児童生徒の学習環境の向上に資する。また、基本的な操作から授業支援ソフト等の活用方法、教材作成等の支援を引き続き行う。</p> <p>【5年度】 ・ICT機器を活用した授業等の支援を行うにあたり、学校や指導主事と連携し、児童生徒の授業に対する興味や関心、意欲の向上につながるよう指導や助言を行っていく。</p> <p>【 年度】 ・</p>
--

市町村名

沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】

事業名	あしびなー施設整備事業				沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-3-(2)-ウ 観光客の受入体制の整備	
担当部課名	社会教育課	建設課	事業実施 年度	平成 29	令和 3	年度	沖縄振興基本方針 該当箇所
事業内容	地域の伝統芸能を保存継承し、それらを活かした体験学習を提供する場を整備することにより、観光誘客を図る。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()						
事業期間中の 予算額・執行額 【単位:千円】		～R1年度	R1年度(繰越)	R2年度(繰越)	R3年度	合計	
	A. 予算現額	32,521	22,890	102,222	144,122	301,755	
	B. 執行済額	29,979	5,751	37,085	197,682	270,497	
	うち 交付金充当額	23,982	4,600	29,668	158,145	216,395	
	執行率(%) (B/A)	92.2%	25.1%	36.3%	137.2%	89.6%	
執行状況の説明	R1年度は用地交渉の難航により地権者との合意に不測の日数を要したため、年度内の事業完了が困難となったことに伴い、繰越を行った。またR2年度については、施設建築工事に伴い不発弾に係る磁気探査を行ったところ、反応が生じたことによる試掘に不測の日数を要したため、年度内の事業完了が困難となったため繰越を行った。						
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)		達成状況				
			H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
	基本構想の策定	目標	基本構想策定				
		実績	策定完了				
	建築基本設計の実施	目標		設計書作成			
		実績		設計完了			
用地取得	目標			用地取得			
	実績				用地取得完了		
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)		進捗状況				
			H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
	建設工事の実施	目標				工事实施	
		実績					工事完了
		目標					
		実績					
	目標						
	実績						

事業完了後の取り組み							
事業完了後の成果目標	成果目標(指標)		達成/進捗状況				
	<input type="checkbox"/> 中期にわたる事業効果 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度に発現する事業効果		R4年度	○年度	○年度	○年度	○年度 目標/発現年度
	施設の年間利用者1,680人以上		目標	1680人			
			実績	663人			
			目標				
		実績					
状況説明	【R4年度】 ・施設利用人数は計663人となっており、目標を下回っている。						
【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)			【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)				
【R4年度】 ・施設利用者が当初想定より低迷していることについて、令和3年の供用開始時から新型コロナウイルスまんえんの影響によるものと思料される。			【R4年度】 ・新型コロナウイルス感染対策を行いながら、おんなの駅等当該施設周辺の事業者などとも連携し、当該施設の利用促進を図る。				
今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)							
【R5年度】 ・新型コロナウイルスに係る国や県の対処方針を踏まえ、当該施設近くに所在し県内外から観光客が訪れるおんなの駅といった周辺事業者と連携し、体験学習の場としてPRすることで観光客等の当該施設の利用促進を図る。							